

目次

はじめに

1

第1章 経済財政の現状と課題

3

第1節 我が国経済の立ち位置	6
1 リーマンショック後の景気動向と世界経済の変化	6
2 大震災からの復旧・復興の動向	25
3 企業部門の動向	38
4 家計部門の動向	45
第2節 金融政策のレジーム転換と物価動向	59
1 デフレ脱却に向けた金融政策のレジーム転換	60
2 デフレ状況に見られる変化	73
3 企業の価格・賃金設定行動と物価	97
第3節 財政・社会保障の現状と財政健全化	115
1 財政・社会保障の現状と変動要因	115
2 財政健全化に向けた取組と今後のリスク要因	127
3 諸外国の経験と財政健全化の論点	137
第4節 まとめ	154

第2章 日本企業の競争力

157

第1節 製造業企業の収益性と生産性	159
1 我が国製造業の収益性の動向	160
2 低収益性の背景にある生産性の動向	172
第2節 海外進出を通じたグローバルな活力の取り込み	189
1 海外進出の個別企業への影響	189
2 リーマンショック後の転職による賃金変化	204
3 海外進出にどう対応するか	212
第3節 非製造業の競争力強化に向けた課題	223
1 非製造業の貿易可能性の拡大	223
2 非製造業におけるICT資本蓄積を通じた生産性向上	235
第4節 まとめ	245

第3章 経済活動を支える基盤 249

- 第1節 人材を巡る三つの論点 251
 - 1 若年層の雇用と人的資本形成 252
 - 2 ICT関連産業の動向と労働需給 270
 - 3 グローバルな人材獲得競争 284
- 第2節 投資資金の供給基盤 299
 - 1 我が国の資金循環と金融機関の現状 299
 - 2 金融仲介とマクロの経済成長 317
 - 3 新たな成長資金の供給に向けた変化と期待 329
- 第3節 社会インフラの供給基盤 337
 - 1 社会インフラの現状と整備に関する考え方 338
 - 2 交通インフラの現状と課題 345
 - 3 電力インフラの現状と課題 366
 - 4 通信インフラの現状と課題 379
- 第4節 まとめ 392

むすび 395

付図・付表 399

付注 433

参考文献一覧 459

長期経済統計 483

図表索引 図表索引-1

はじめに

第1章

第2章

第3章

むすび

付図・付表

付注

参考文献一覧

長期経済統計

図表索引

コラム

1-1	バーゼルⅢの最近の動向と経済への影響	20
1-2	シェール革命と我が国経済への影響	21
1-3	東北3県における雇用のミスマッチ	37
1-4	テイラー・ルール的前提条件の違い	72
1-5	購買行動と景気	78
1-6	均衡為替レートを選択	85
1-7	報道記事を通して映る円高・デフレの様相	90
1-8	百年前の国債保有状況	136
1-9	リーマンショック後の財政健全化の動き	141
2-1	北欧・スイスにおける企業の海外進出	221
2-2	アメリカのNIHの特徴	222
2-3	輸出財に体化されているサービス業が生み出す付加価値の大きさ	227
3-1	主要国における若年雇用の促進策	261
3-2	主要国におけるスキルの取得環境	268
3-3	企業の寿命と雇用期間	269
3-4	ホームバイアス	316
3-5	日米欧の金融危機比較（2008年危機と1998年危機）	324
3-6	社会インフラ整備の資金調達方法の多様化とその可能性	344
3-7	公共投資の生産力効果	350
3-8	電力システム改革の概要	378
3-9	社会インフラの整備と新たな金融の流れ	391